

平成29年度「メンタルタフネス入門講座」実施要項
 ～☆宮崎アニメから学ぶ心理分析をとおして自己成長できる機会☆～

1 目 的	今回の研修は、来年度に実施予定の「メンタルタフネス研修」の入門講座になります。 自分を知ることが他者援助には必要です。今回は、ジブリ（宮崎アニメ）の作品から分かり易く心理学の世界を学び、自己成長の情報を引き出す方法を学んでみましょう。
2 期 日	平成30年2月27日（火）【1日間】
3 場 所	茨城県総合福祉会館4階 大研修室 水戸市千波町1918
4 対 象 者	社会福祉施設・社会福祉協議会等に勤務する対人援助に携わる職員 【定員100名程度】 <u>※先着順です。受講できない方のみ、本会より電話にてご連絡致します。</u>
5 研修日程	別添、研修日程のとおり。
6 受 講 料	1人 2,500円 ※当日、受付にてお支払いください。おつりのないようお願いします。
7 申込期日	平成30年1月4日（木）～平成30年2月16日（金）【先着順】 <u>※申込期日外の申込みは無効となりますので、日にちを間違えずに申込みください。</u> <u>※本会会員以外の事業所は、1月15日（月）以降の申込みとします。</u>
8 申込方法	別紙「受講申込書」に必要事項を記載し、FAXにより下記まで送付してください。 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。（申込書到着順） <u>※受講できない方のみ、本会より電話でお伝えいたします。</u> <u>※FAX到着確認の電話は不要ですが、不達の場合は研修受講ができませんので予めご了承ください。</u>
9 そ の 他	① 受講申込後に、欠席または申込事項の変更がある場合は、速やかに下記までご連絡ください。 無断欠席の場合は、「受講料」を請求することがありますので、予めご了承ください。 ② 受講申込書に記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。なお、本研修の受講者名簿に、氏名・所属等を掲載いたしますので、ご了承ください。 ③ 駐車場の収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。駐車場の混雑状況は「茨城県総合福祉会館」で検索してください。 ④ 天候等の理由により、研修室の安全が確認できない場合は、中止することもありますのでご了承ください。受講当日の時間の変更等は、本会ホームページに掲載します。⇒「茨城県社会福祉協議会平成29年度社会福祉従事者研修」で検索してください。 ⑤ 服装は、体温調節ができるものをご着用下さい。 ⑥ 昼食は、各自ご持参ください。 ⑦ 研修時に、配慮が必要な方は、事前に下記までご連絡ください。
10 問 い 合 わ せ ・ 参 加 申 込 先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部（平間・萩原） 〒310-8586 水戸市千波町1918 TEL029-244-3755 FAX029-244-3210

研 修 日 程

日 時	研修科目および講師名	ねらい
【2月27日】 9:15～ 9:50 9:50～10:00	受付 オリエンテーション	
10:00～12:00	【講義】「ジブリの心理分析」 となりのトトロ』『千と千尋の神隠し』の作品の心理分析を通して、親子関係の心的依存からの離脱の難しさを検討します。	ジブリの作品の心理分析から、難しい心理学の視点を学びます。 <u>心理学の基礎知識は不要です。</u>
12:00～13:00	休憩・昼食	
13:00～16:00	【講義・演習】 (午前中の続き) ジブリの作品の登場人物やその行動を解析しながら、自分自身の「自己分析」を試みます。	私達が日々行っている対人援助サービスとは「他者援助を通じた自己成長」です。利用者・家族のみならず私達自身も、その援助のプロセスで元気になれることが大切です。その為には、必ずしも自覚できていない内面の未解決課題を知る必要があります。ジブリの作品から、人間の心理や行動を分析し、自己成長の情報を引き出す手法を学びます。
16:00	閉 会	

講師紹介

日本ケア・カウンセリング協会 代表理事 品川 ^{ひろし} 博二 氏（臨床心理士）

臨床心理士、専門は、ターミナル・ケアおよび生活習慣病における、認知行動療法とナラティブ・アプローチとしての「行動形成法」(認知と行動の集団変容法)の実践研究。早稲田大学卒業後、東京教育大学(現、筑波大学)教育相談研究所にて臨床研修を終了。千葉県・磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年内閣府認証・特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会を創立、同代表理事。これまでに東京学芸大学、目白大学大学院、千葉県医療技術大学校の講師を歴任、また横浜地裁の精神鑑定人(心理分析)も務めた。現在、札幌学院大学社会連携センター講師。聖路加国際病院精神腫瘍科、日本カウンセリング学会・日本行動療法学会所属。現在、東日本大震災の復興に向けて、「もりおか復興支援センター」等への心理援助プログラムを実施した。(日本財団・三菱商事助成事業)。

-補足説明-

この茨城県社会福祉協議会（以降、県社協と言う。）の「メンタルタフネス研修」は特定非営利活動法人日本ケア・カウンセリング協会（以降、協会と言う。）主催の「ケア・カウンセラー養成講座」と連携し、希望者には「ケア・カウンセラー」資格が取得できます。

- *「ケア・カウンセラー」の名称は特許庁に登録されており、日本ケア・カウンセリング協会に法的権利が認められています。協会の許諾を得ない者がこの名称を使用して利益を得た場合、協会に差し止め請求権と損害賠償権が認められています（商標登録法）。
- *「ケア・カウンセラー」は協会の任用資格ですので、資格登録には協会に入会する必要があります。（ケア・カウンセラー登録は本人の自由です）。
- *本研修修了書は社協が発行します（協会入会は不要）。
- *ケア・カウンセラー4級のみ、書類選考（筆記試験無し）で登録が認められています（要、協会入会）。
- *ケア・カウンセラー3級以上は筆記試験、2級以上は実技試験があります。
- *受験資格者は、毎年11月、東京で開催されるケア・カウンセラー試験に合格されると「ケア・カウンセラー任用資格」を取得できます。
- *県社協主催「メンタルタフネス講座」は、日本ケア・カウンセリング協会の「ケア・カウンセラー養成講座」の連携講座に認定されています。本会で受講された方の出席・単位等の管理は県社協です。（それ以外の講座の管理はその講座の主催者になります。）

- 本講座を修了すると、5単位（協会のケア・カウンセリング必修単位）を取得することができます。
- 本研修の終了時に、「修了証明書」を発行する予定です。

「ケア・カウンセラー」についてのお問い合わせは、メールで日本ケア・カウンセリング協会へ



〒112-0013 東京都文京区音羽 1-6-8 音羽小峰マンションズ 1F

<http://www.npojcca.org> e-mail: npo-jcca@npojcca.org

事務局より…

メンタルタフネス講座を担当している 品川 博二先生の臨床心理学の世界の入門講座になります。

品川博二先生のわかりやすい心理学を学び、来年度のメンタルタフネス講座にぜひご参加ください。メンタルタフネス講座では、ケア・カウンセラー養成講座（日本ケア・カウンセリング協会）と連携しています。

支援者として必要な自己成長、対人コミュニケーションのスキルを磨くことができます。

